

## もくじ

2-7	特集	～熊本ならではの新しい文化創造をめざして～
8-9	風探県記	～家族についてじっくり考えるの巻～
10-11	風彩	～倉岡寿典さん～
12-13	風工房	～手染物～
14-15	一章一景	～菊池川流域装飾古墳群～
16-17	新・熊本散歩	～菊池川流域装飾古墳群～
18-21	新しい風	～くまもと秋の祭典、国体内定ほか～
22-23	風の伝	
24-25	熊本かわら版	
26	もっこす味・わさもん味	～ソバだご汁～
27	風の美術館	～「松本幸四郎仁木弾正園」初代 歌川豊画～



## 表紙のことば

秋の空が高く見えるのはすじ雲のせい？  
それとも、特別に空気が澄んでいるのでしょうか。毎日見ているのになぜか高く見えてしまう、そんな秋の空を描いてみました。

松村美江

## 編集雑感

### ▶熊本の文化とは？

先達が残したものの、いま生まれようとしているもの…。あまたある中に“石の文化”がある。石橋に装飾古墳。文化を創りあげたのは、大火山の噴出物、阿蘇凝灰岩。

太古の昔、九州を結び、熊本を形づくった「火の山」の偉大さを思うことしきり。(敬)

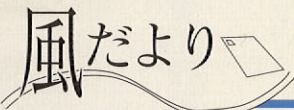
▶合唱に関わり始めて5年。思い切り息を吸い腹の底から声を出してストレスを解消、練習後も仲間と楽しく「異業種間交流」している。合唱や吹奏楽など、幅広い年齢層で楽しめる音楽活動が、熊本では結構盛んである。各団体とも地道な活動だが、いざステージでは、プロに勝るとも劣らない情熱がほとばしる。ぜひ、客席で、その情熱を体感していただきたい。(守)

## 愛読者募集

県では、県広報誌「くまもとの風」の愛読者を募集しています。「くまもとの風」は、くまもとの新しい動きやユニークな人、県下各地の催物などを、写真やイラストを織り混ぜて紹介する広報誌です。あなたも、この機会に「くまもとの風」で素敵な出会いを経験してみませんか。

■発行/偶数月発行 年6回 ■郵送料として/1,620円(郵便切手でお願ひします。) ■お申し込みは/〒862-70 熊本県広報課「くまもとの風」係

また、「くまもとの風」には視覚障害者の方のために点字版・録音版もあります。詳しいことについては、熊本県点字図書館(096)383-6333までお尋ねください。



## お便り募集

みなさんの身近な情報(出来事・季節の変化・風景・感想など)を200～400字程度にまとめてお送りください。(採用された方には「風テレホンカード」をプレゼント)

### ●あて先

〒862-70 熊本県広報課  
「くまもとの風」係 ☎(096)382-9780

たくさんのお便りをお待ちしています。

06	総	広
3	003-3	

熊本県広報誌「くまもとの風」131号  
平成6年10月1日発行(年6回・偶数月1日発行)

企画・監修・発行/熊本県広報課・熊本市水前寺6丁目18番1号

☎(096)382-9780

企画・構成・印刷/(株)城野印刷所 編集・取材/(有)スタジオ談



この印刷物は再生紙を使用しています。